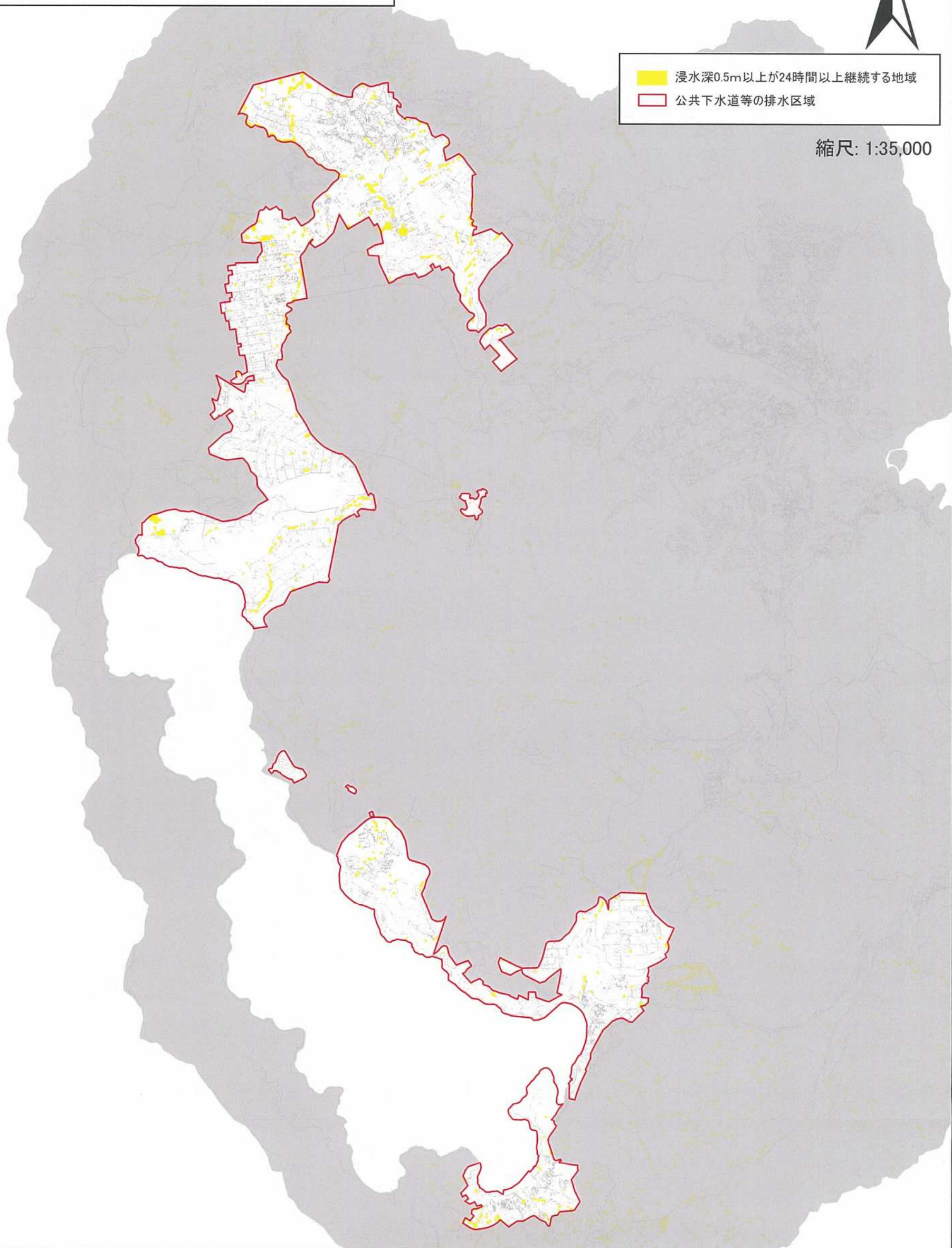


雨水出水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨：浸水継続時間)



- 浸水深0.5m以上が24時間以上継続する地域
公共下水道等の排水区域

縮尺: 1:35,000



1. 説明文

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs 589」

- この図は、箱根町内に置いて、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に、0.5m以上の浸水が24時間以上継続する区域を示した図面です。
- この図は、想定最大規模降雨（1時間雨量153mm）により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより算定し、浸水継続時間を示しているため、実際の浸水状況と異なる場合があります。
- この図において、水防法第14条の2第2項3号及び第4号の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域（赤枠）のうち浸水が想定される区域（着色部）で示しています。
- 川が氾濫した場合、または土地利用や雨の降り方などによっては、着色されていない地域で浸水が発生するなど、実際の浸水状況と異なる場合があります。
- 箱根町公共下水道により雨水を排水していない区域（計画外区域）は、図面では灰色で着色しています。

2. 基本事項

- 作成主体：箱根町
- 指定年月日：令和7年11月27日
- 告示番号：箱根町企業告示第27号
- 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間雨量153mm）

3. 備考

- シミュレーション実施に当たっては、指定の前提となる降雨を越える規模の降雨、河川の破堤や越水による氾濫等を考慮していませんので、この図での想定を超える浸水が発生する可能性があります。
- 浸水深を算出するために用いている地盤の高さは、基盤地図情報 数値標高モデル（5mメッシュ地盤高）を使用しました。
- 背景図は都市計画基本図（令和2年作成）を用いています。それ以降の開発行為などの様々な事業により建物、道路の配置が変わった場合、本想定と乖離がある場合があります。